

広島市議会議長
永田雅紀 様

2017年1月21日

申し入れ書

日本共産党広島市会議員団

中森辰一
村上厚子
中原洋美
藤井敏子
近松里子

本年1月16日付の中国新聞の報道によると、本市議会の熊本憲三議員が政務活動費を不正に受け取っていたとする市民からの告発を昨年3月に受理していた広島県警が、当該熊本憲三議員に任意で事情聴取を始めたとのこと。また、「関係者によると、熊本氏が、数百万円の同費を不正に受け取った疑いがあることも判明。」と報道されています。

熊本議員は、中国新聞の取材に対して、「来るべき時が来たら説明する」と述べており、本市議会として静観しているわけにはいかないと考えます。

そこで、本市議会としては、捜査には引き続き全面協力することは当然ですが、同時に、本市議会としても、熊本議員や熊本議員が所属する会派への聴取や説明を求めるなど、本市議会の市民への責任を果たすべく行動されることを申し入れます。

また、周知のとおり、堺市議会では議員の不正使用に対して地方自治法100条に基づく特別委員会を設置しているようです。本市議会でも改めて検討されることを申し入れます。